

不退転

第 26 号
東江中学校
校長 神元 勉

新しい自分を見つけよう



講師は、学校法人興南高校理事長・校長、野球部監督の我喜屋 優 氏で、演題は、「新しい自分を見つけよう」日々の小さなことに気づき、行いを積み重ねること、大きな力になる(積小致大)〜」でした。授業参観とセットにして、多くの保護者にも参加していただきました。

■お礼の言葉: 安富祖 楓麻 (生徒会長)

2010年の興南高校の春夏連覇は、自分



23日(火)の6校時に、本校体育館において、名護中央公民館「学童期・思春期」出前講座を開催しました。

「学童期・思春期」出前講座

我喜屋 優 氏のプロフィール

■1968年第50回甲子園大会で県勢初のベスト4入りし、「興南旋風」と呼ばれる活躍を見せた時の4番・主将。高校卒業後は社会人野球で活躍し、1974年第45回都市対抗野球大会で優勝。現役引退後は、社会人野球の監督を経て、2007年に母校・興南高校の監督に就任。2010年甲子園春夏連覇の偉業と同時に、県勢初の夏の甲子園優勝を達成した。現在は、野球部監督の他、学校法人興南学園理事長と校長も兼任している。著書『逆境を生き抜く力』・『非常識 甲子園連覇監督に学ぶ続ける強いチームの作り方』・『日々、生まれ変わる人生に大輪の花を咲かせるための“七つの力”』



生徒会長・安富祖 楓麻



野球部主将・比嘉 廉

今日は、本当にありがとうございました。仲間をカバしたり、大事な事に気付き、意識していこうと思えました。

もテレビで見ている、本当に興奮したことを覚えています。その裏には、規則正しい生活や整理整頓など、本当に小さな事の積み重ねだったことや、暑い日にカッパを着て練習するなどの努力の成果だと思えます。

今日の話聞いて、細かい事ができないと、大きな事を成し遂げられない事がわかりました。

ぼくも私も

沖縄タイムス 2017年5月23日
最後の新歓 楽しかった
前田 愛菜=中3

3年生最後の新歓は最高に楽しかったです。私が振り付けた準備体操では、みんなが笑顔になっていたのがうれしかったです。兄弟学級結成式で深めた2組の絆をこの新歓で見せつけることができましたし、3年生が中心になって盛り上げていたので、「さすが最上級生!!」と思いました。

大縄跳びでは、練習での記録を超えることができなかったのが少し悔しかったです。でも、本番は運動会だと思うので、そのときは軽く100回くらいは跳べるようにしたいです。

新歓を通して1年生とも仲良くなれたので、もっともっと団結できるような気ができています。運動会の表彰式では1位をとって青のハチマキをみんなで大空に投げたいので、3年生中心にアツく盛り上げていきたいです。

(名護市、東江中)

和知 優
東江中様
逆境の友 愛菜
5.29.5.24

我喜屋 優 氏からいただいた色紙